

居眠れる獅子は目ざめぬ

三国丘サッカークラブ通信



Vol.30
Aug. 2020
 〒590-0023
 堺市堺区南三国ヶ丘町2-2-36
 三丘同窓会事務局内
 三国丘サッカークラブ発行
 TEL/FAX 072-238-3093
<http://mikunifc.jimdo.com/>



2020年度も力強い活動を！ With COVID-19！



会長メッセージ

畑 拓興（高22回）
 OBOGの皆様、お元気でしょうか？
 誰もが想像すら出来なかったCOVID-19の脅威、負の影響、まさにこの半年は行動が制約され、おどろおどろしい状況が発生。まだまだ先が見えない事態と言っても過言でないと思います。

我々三国丘サッカークラブの主役である現役生徒たちにとって、春季大会が中止になり、U-18大会も中断とその悔しさは第3者が何ら口を挟むことの出来ないものと思います。三国丘高校サッカー部員として入部し、共に練習し試合で喜びまた涙した成長の過程と、選手皆さんの繋がり、絆こそが、これから出会う新たな局面での困難も打開してくれる原動力になると確信します。またOBOG達との新たな出会いが力になれると確信します。

三国丘サッカー104年の歴史の中で、現在は800名弱の多士済済のOBOGの皆さんが、頼れる先輩たちが、各種分野でまた世界中で活躍されています。残念ながら、現在は見えていない縁、見えない糸かもしれませんが、少しずつでもそのつながりを顕在化し、活用できる環境にしていきたいと思っております。

今年度の第27回川淵杯はCOVID-19を配慮し中止としましたが、現役生徒の思いを受けて、7月12日に泉陽高校との引退試合を行いました。当日の試合終了後の集合写真で、3年生が本当に良い顔をされているのを見て、実施できた喜びと安堵感を強く感じました。

今年も20名以上の新入部員が加わりましたが、これから先輩たちと一緒に、104ページ目からの3ページ、是非思い入れのページを精一杯、創ってください。期待しています。

最後になりましたが、OBOGの皆様ご健勝で、このCOVID-19禍を力強く乗り越えていきましょう!!!

公式HPをご活用ください!!

<https://mikunifc.jimdo.com/>

現役情報など掲載！ぜひご覧ください！

三国丘サッカークラブ 2020総会報告

5月の開催を予定しておりましたが開催を中止し、メールとHPを活用してご承認いただきました。

- 第1号議案 2019年度事業遂行結果
- 第2号議案 2019年度一般会計・現役強化基金決算報告
- 第3号議案 三国丘サッカークラブ体制
- 第4号議案 2020年度事業計画
- 第5号議案 2020年度一般会計・現役強化基金予算

新役員報告

名誉会長	川淵 三郎	高 7 回
相談役	田守 恵幸	高 16 回
相談役	野村 憲司	高 4 回
相談役	藤井 武夫	高 10 回
相談役	嶋田 誠	高 14 回
相談役	小孫 英樹	高 21 回 *1
会長	畑 拓興	高 22 回
副会長	阪口 香月	高 23 回
事務局長	種田 裕一	高 21 回
会計	棚橋 敬	高 24 回 *2
理事	谷和 敏之	高 25 回
理事	中川 義博	高 27 回 *3
理事	米田 和威	高 27 回 *4
理事	西角 光司	高 28 回
理事	保里 均	高 29 回
理事	吉田 仁	高 38 回 *5
理事	五味 稔幸	高 39 回
理事	森岡 久美子	高 42 回
理事	山内 裕次	高 46 回 *6
理事	立川 新太	高 50 回 *7
監事	川口 清一	高 19 回

- *1 三丘体育会副会長
- *2 三丘体育会理事
- *3 三丘同窓会幹事長
- *4 三丘サッカー東京会長
- *5 三丘サッカー東京幹事長
- *6 三丘サッカー東京幹事
- *7 三国丘サッカークラブ監督

会計報告

三国丘サッカークラブ一般会計決算報告

【収支計算書】 2019年4月～2020年3月

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	81,549	川淵杯(グラウンド代他)	4,910
年会費	266,000	リーグ加盟関係費	75,000
寄付金	49,000	三丘体育会費	25,000
サッカー通信広告料	25,000	スポーツ保険	27,750
		堺ユースフェスタ協賛金	10,000
		会議室借料	16,760
		サッカー通信、送料、事務費	175,450
		サッカー通信印刷費	41,613
		初蹴り会費用	6,006
		手数料(郵便払込)	11,496
		次年度繰越金	27,564
合計	421,549	合計	421,549

三国丘サッカークラブ現役強化基金決算報告

【収支計算書】 2019年4月～2020年3月

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	1,783,418	現役活動補助	100,000
現役強化寄付金	325,000	J-GREEN堺使用料	88,900
預金利息	23	次年度繰越金	1,919,541
合計	2,108,441	合計	2,108,441



7月12日 ©J-GREEN堺

現役活動報告

【2020年度の顧問紹介】

監督：長井一也

コーチ：保里均（高29回）

コーチ：田中洋平

コーチ：幕内涼平

OBOGの皆様による現役チームへのご支援、誠にありがとうございます
73回生中心のチームは、冬場のTMで結果に恵まれない状況が続きました。しかし、学年間のまとまりが強い73回生は、チームのスタイルをはっきりとさせ、春先には非常に期待の持てる状況までチーム力を上げてきました。“さあ、これから！”という時に、コロナ禍に巻き込まれ、春季大会を失いました。

73回生は、高い志を持ち進学のため引退する者、7/12(日)の引退試合にすべてをぶつける者、選手権を目指す者、思い思いに難しい選択をし、努力を続けました。きっとこの経験は彼らを大きく大きく成長させてくれると願っております。

さて、新チームは75回生を迎え、選手権に向けて動き出しました。74回生の特徴を活かした新しいスタイルへの取り組みも始めました。人もボールもテンポよく動くサッカーを構築し、選手権で披露するべく、ウィルス感染に細心の注意を払いながらトレーニングを積んでいます。

選手権予選2回戦は9月13日(日)で、清水谷高校との対戦です。ご声援よろしくお願いいたします。

顧問 長井一也



写真：3年生（73回生）集合

今年の3年生は私が三国丘高校サッカー部の顧問をしてから、最も怒られ、そして最も悩んだ学年でした。それでも、彼らなりのサッカーの形が見えてきた矢先の休校、春季大会の中止によって3年生の勇姿が見られなかったことは残念でなりません。

そのような中、なんとか試合をすることができ、一つの区切りを付けられたことを嬉しく思います。

とはいえ、73回生にはまだ残留した選手がいます。残留組には、引退した73回生が「続けておけばよかった」と思えるようなサッカーを見せてほしいと思います

コーチ 田中 洋平

キックオフの笛をグラウンドの中で聞くことのできるのはたった11人。その11人になれるように3年生のみんなは相当な努力をしたと思います。その過程で、周りの人にどれだけ支えられているかを感じ、自分がチームのためにできることは何なのかを必死に考えてきたかと思います。サッカーのテクニックだけでなく、2年間で得たそのような経験、感覚を何より大切にしてほしいです。

最後に、1年間言い続けたかと思いますが、「自分に何ができるのか」を人生の時々で使命感を抱きながら考えてください。チームのために、自分のために頑張れた君たちが活躍できる場所はきっとたくさんあると思います。君たちの自己実現の過程で放つ輝きはきっと誰かの光になる。これからのみんなの活躍に期待しています！

コーチ 幕内 涼平



引退試合の様子



いよいよ開始！
特に72回生が、大勢駆けつけてくれました。



72回生は2月28日に卒業しました！



1点先取されましたが、一旦は追いつき同点となりました。その後、ミドルシュートを決められ、前半は1-2で後半へ。後半にも1点を取られ、結果は1-3となりました。

保護者会から

三国丘サッカークラブの皆様

この度、第11期 保護者会会長に就任しました前田秀樹でございます。平素は三国丘高校サッカー部に格別のご高配賜り厚くお礼申し上げます。

さて、6月中旬からようやく平常を取り戻しつつあり、学校生活が再始動いたしました。子供たちは日常、とりわけクラブ活動と仲間の存在が自身にとってどれほど大切で貴重なことであるかを実感し、様々なことを考える良い機会になったことと思います

保護者会もコロナ禍のニューノーマル時代を見据え、これまでの伝統の良いところをベースにしながらも新しいことに取り組んでいかねばならない挑戦の一年になると考えております。OBの皆様、顧問の先生方にお力添えいただき、大人たちが一丸となり乗り越え、子供たちの「心身の安心・充実・達成感」の実現に貢献していく所存でございます。不慣れな点多々あるかと思いますが、倍旧のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

保護者会会長 前田 秀樹



OB会の皆様、前期保護者会会長を務めました吉田です。平素は現役三国丘高校サッカー部へのご支援、誠にありがとうございます。

この一年のチーム事情を振り返ると、上級生が抜けた秋以降に苦しい時期を迎え、4部降格を経験。一からのチームづくりの難しさを目の当たりにしました。しかしながら、1月から始まったリーグ戦では4部からのスタートとはなりましたが、開幕3連勝を含む4勝1敗の首位で折り返し、選手一人一人の個性を活かしたチームの形が整いつつあった様に感じておりました。

通常であれば、このまま仲間たちと共に高校サッカー生活を過ごし、様々な経験を積むことができたはずが、世界中で猛威を振るった新型コロナウイルスによる影響のため、3月以降はサッカー活動のみならず、学業もままならない状況に陥りました。

リーグ戦の中断に加え、春季大会、そして夏のインターハイといずれも中止となったことは、現役生の皆さんは言うに及ばず、私たち保護者も大きな喪失感を感じました。多くの3年生が、不完全燃焼のまま現役引退をされましたが、この先の人生におきましても再度サッカーに関わって頂けることを願います。

現時点におきましても、まだまだ予断を許さない状況ではございますが、漸く練習および対外試合も再開され、新たな一歩を踏み出し始めました。この先は、誰も経験したことのない未知の世界の中での答えを探していかなければなりません。

私たち保護者、コーチの皆様、OBの皆様といった大人が、経験と知恵を活かして今まで以上に現役生をサポートする必要があります。「大人の1年と学生の1年は違う」という言葉通り、現役生にとっての最善策は何なのかを考え、今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。

前期保護者会会長 吉田 誠



試合後、両校3年生は笑顔でした。引退試合のあとはB戦、C戦と4時間みっちり試合を楽しみました。すべての試合終了後、両校整列。感謝を述べエールを送りました。最後に顧問の先生方から「素晴らしい後輩達、これからも頑張ってください。最後まで応援してくださった保護者会のみなさま、これからもよろしくお願いいたします」とコメントがありました。



※引退試合後、参加者で記念撮影!!

■写真提供■
三国丘SC役員会メンバー

三国丘SC活動報告

社会人の公式戦は6月から再開しました。堺は種目別トーナメントの3回戦でアルバトロスに1-3で敗れました。

大阪市リーグは今季から1部へ昇格し人工芝のグラウンドを中心に年間14試合を戦います。大阪市1部は府リーグで、2部に所属しているチームが多く、技術的にも戦術的にもハイレベルです。

一昨年から若返った三国丘SCも守備の戦術が浸透してきました。緒戦の北摂ユナイテッド戦は1-1で終盤までもつれ、最後に得点されて敗れたものの、善戦しました。2戦目のリベルタ大阪戦では、終了間際の70分に田中章博君(高65回)のゴールで追いつきました。チームメンバーの不足は解消されつつありますが、まだ少し足りません。大学生、社会人の選手の皆さん、年度途中の加入もOKです。ほぼ毎週日曜日に公式戦があります。ご参加をお待ちしています!

立川 新た (高50回)

初蹴り会案内

2021年1月2日(祝) 10:00から
母校グラウンドにて開催予定!

若手からシニアまで、サッカーを愛するすべてのOB諸兄がともに集い心地よい汗を流しませんか。各期回お誘いあわせのうえご参加ください!
※詳細はHPに掲載します。

■三国丘SCチーム問い合わせ先■

田守 恵幸 (高16回)	090-3284-7382 shigeyukitamo@yahoo.co.jp
小孫 英樹 (高21回)	090-1141-9144 h-komago@komaq.jp
畑 拓興 (高22回)	090-8790-5971 takuhata0111@gmail.com(変更)
池側 正 (高28回)	090-1025-2500 ikegawat@gmail.com
立川 新た (高50回)	090-6664-4485 tachikawa@aw.em-net.ne.jp

訃報

宅 譲さん(高3回)
令和2年6月16日ご逝去されました
謹んでご冥福をお祈りいたします

事務局だより ～年会費納入のお願い～

2020年度の年会費および現役強化基金への寄付につきまして、毎年納入者が少なくなっております。何とぞご協力をお願い申し上げます。
 ※2019年度を含む過年度未払い会費についての納入に是非ともご理解ご協力をお願いいたします。
 ※納入いただきました年会費はOB会の活動およびOBチームの補助に、現役強化基金への寄付については現役強化のために使わせて頂いております。

2020年度(4月～翌3月)
年会費(年間) 3,000円

現役強化基金
1口 10,000円

*お支払いは①郵便振込または、②銀行振込でお願いいたします。

①郵便払込用紙(手数料無料)をご利用ください。

②銀行名:りそな銀行 支店名:堺東支店 口座番号:普通 0370139
 口座名:三国丘サッカークラブ一般会計
 ※振込手数料はご負担ください。
 ※氏名の後に卒業回数をご記入ください。

三丘サッカー東京会長便り

6月28日、梅雨真ただちの中の日曜日、川淵(高7回)、栗原(高25回)両先輩とゴルフ。雲の様子を見ながらスタート時間を遅らせて強行。川淵先輩はかなりやる気です。ところが、スタートまで時間ができたのでコーヒーを飲みながら歓談していると、最近調子が悪いと意外にも弱気な発言が、、

三丘サッカー東京で昨年コンペをした泉カントリー、後輩二人は少し心配しつつ小雨の中でのスタートとなりました。

結論から言うと、心配はまったくの杞憂でした。相変わらず、ドライバーは18回下の栗原先輩をオーバードライブ、天気が回復した後半は40台前半で回られました。

年末に頑固なインフルエンザとの戦いに勝ったこと、コロナ禍で散歩を強化していることなど健康の話題が中心でしたが、選挙が迫った小池都知事の話や、オリンピック選手村村長などの時事ネタも交え、いつものように後輩をエンターテインしてくれました。一緒にプレイした次女の英子さんからは、「やっぱり三国丘の後輩とやると調子でるな」とご機嫌でしたよとご報告いただき、後輩冥利につきる一日になりました。それもこれも、ドライバーショットを川淵先輩の近くで、かつ5ヤード後ろにプレイする栗原先輩の卓越した技術のおかげです。こんな状況ですが、パーティーなしでもコンペもやろうと提案していただいたので、秋には定例のコンペを企画する予定です。

米田 和威(高27回)

フットサル交流試合を実施!!

7月12日は引退試合から時間をずらして、フットサルコートでも交流戦を行いました。保護者会有志、OBシニア、OB若手、引退試合終了後の3年生と、14歳の中学3年生から、高9回の二宮さん(御年80歳)までのなんと66歳の年齢幅の中で、交流できました。ブラボー!



保護者会、新旧会長のゴール前での攻防もありました。



保護者会メンバー、OBシニアMIXでのゲームもしました。是非またOBチームと楽しく再戦ができればと、今後が楽しみになる一日になりました。

■海外で活躍する先輩からのメッセージ：写真日本から新聞社と台湾進出を検討されている会社代表の方たちが表敬訪問してくださった際の写真です。
 (会社ロゴ向かって後列左が菱川さん)

海外で活躍する先輩からのメッセージ

第3回目の今回は台湾から。海外で活躍されているOBは、高54回の菱川直哉さんです。現在の三国丘SCの再出発時の立ち上げから中心メンバーで活躍してくれました。大学、大学院、卒業後も数年間プレー。就職後は仕事が忙しくなる中、もっぱらマネージャーとしてチーム継続に苦心してくれました。現在、若いOBOGならよくご存じのアパレル会社でご活躍中です。 畑 拓興

みなさん、ご無沙汰しております！高54回の菱川直哉です。

久々の三国丘SC通信への寄稿で緊張しております。まず私の近況ですが、2013年より台湾で日本の親会社の現地法人を立ち上げ7年目です。残念ながら、台湾ではサッカーはマイナースポーツでなかなかプレー機会は無いのですが、2017年ごろは台湾男子代表の監督が日本人だったので、台湾サッカー事情をいろいろお伺いすることができました。全く喋れなかった中国語もそれなりに使えるようになり30歳を超えてからの語学習得も三丘生には問題ないと体を張って証明中です(笑)。

OBチーム『三国丘SC』の立ち上げに関わらせていただいたのが、2005年からなので、あれから15年も経っていて驚きました。当時は学生で、OBの大先輩のサポートのもと同期や先輩、後輩に声を掛けてなんとかかんとかチームをつくり毎試合を楽しんでいました。それが今も脈々と続き新たなメンバーが頑張ってくれていることを誇りに思います！現役時代に培ったチームワーク精神、OBチームで経験させていただいた多様な世代との協業は、現在の海外での仕事でも大変役立っています。(是非現役、若手OBのみなさんもサッカーを続けて社会での“自主自立”をめざしてください！)



工業薬品の製造加工・販売 (設立 昭和27年5月)

要 薬品株式会社

代表取締役 嶋田 誠(高14回)

主要取扱品目

苛性ソーダ、塩酸、硫酸、硝酸、次亜塩素酸ソーダ、バック、硫酸バンド、酢酸、メタノール、ホルマリン、フッ酸、電子材用薬品、アゾニール 他

URL: <http://www.kaname-chem.co.jp>

全社ISO 9001及び14001認証取得

本社 〒550-0003 大阪市西区京町堀3丁目2番7号

TEL 06-6445-0444 FAX 06-6445-0458

臨海第1工場 〒592-8352 堺市西区築港浜寺西町13番地-16

臨海第2工場 〒592-8352 堺市西区築港浜寺西町8番地-18

<配送部門>

要運輸株式会社 〒592-8335 堺市西区浜寺石津町東4丁12-6

アルミ建材センター

堺日軽建販株式会社

代表取締役 小孫 英樹(高21回)

【取り扱いメーカー】 LIXIL, YKK, 三和シャッター

【取扱商品】 アルミサッシ, 内装建材, 住設機器, エクステリア商品

〒598-0071 泉佐野市鶴原2丁目-11番-21号

TEL 072-464-5701

FAX 072-464-5751

E-mail : h-komago@komaq.jp